

令和5年8月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、測定試薬および測定機器の変更に伴い内容を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情ご賢察の上、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。 敬白

***** 記 *****

■内容変更項目

項目コード No.10412 マイコプラズマ核酸同定(LAMP 法)

	新	旧
項目コードNo.	10411	10412
検査項目名	マイコプラズマ核酸同定	マイコプラズマ核酸同定 (LAMP 法)
検査方法	QProbe 法	LAMP 法
報告様式	変異型・野生型・検出せず	(+)・検出せず

・新法ではマイコプラズマ・ニューモニエ DNA およびマクロライド系抗菌薬に耐性を示す 23S rRNA 遺伝子ドメイン V 領域の変異が検出可能となります。これに伴い、報告様式が変更になります。マイコプラズマ・ニューモニエの 23S rRNA 遺伝子の 2063 位、2064 位、2067 位のいずれかに変異があった場合に、「変異型」で報告します（変異型の判別はできません）。

- ・A2063G、A2064G 以外の変異については、検出性能確認ができておりません。
- ・2067 位の変異 (A2067G) については、「検出せず」と判定される場合があります。
- ・2617 位の変異については、解析領域外にあるため、「野生型」と判定されます。
- ・検体提出方法に変更はありません。
- ・項目コード No.10413 マイコプラズマ核酸同定(喀痰 LAMP)は中止いたします。

■新旧二法の判定一致率

		旧法		計
		(+)	検出せず	
新法	(+)	12	0	12
	検出せず	0	13	13
計		12	13	25

一致率 100%

(社内検討データ)

■変更期日

令和5年8月28日(月) 受付分より

以上

23-0817